

JA 鶴岡広報誌

暮らしに幸せ運ぶ

ササるん

10

October
2023

No.633

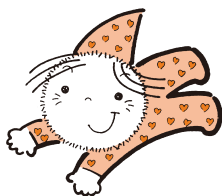
〔特集〕

もんとあ〜る

【シャインマスカットまつり】



別紙の園芸品目現地研修会開催案内をご確認願います。



CONTENTS [もくじ]

- 03 とれたて けさるんニュース
- 06 [特集]
もんとあ〜る
【シャインマスカットまつり】
- 07 女性部だより
- 08 青年部だより／J Aカップ
- 09 スマイルキッズ／わが家のペット／
ふれあい伝言板
- 10 クロスワードパズル／理事会開催報告
- 11 J Aからのお知らせ／編集後記「灯台」

もんとあ〜る



自動車中央センター



不動産センター



イベント情報、物件探しは
こちらのQRコードへ

今月のモデル



北京田 伊藤 ^{かんた}環太くん 12歳
^{まゆ}真結ちゃん 5歳

●お父さん 貴広さん ●お母さん 夏代さん

兄はスポーツ全般が大好きです。父との野球やお友達とのバスケ、サッカーを楽しんでいます。妹は大人しいなあと思って見てみると、本を読んでいる事が多いです。

せっかちでスポーツ選手を夢に見る兄と、のんびり屋でも警察官になりたい妹、6歳差を感じさせない二人のやりとりに苦笑することも・・・

人との「環」を「太」く持ち、夢に向かって「真」っすぐ進み、努力が実を「結」びます様に！

先日テレビで、ここはカジノかと見間違えようような高齢者福祉施設が紹介されていた。
まず、施設利用者の送迎車は豪華な黒塗りのワゴン車である。その送迎車に乗せられ中に入ると蝶ネクタイをしたカジノの従業員風の職員が迎える。最初利用する者全員で健康体操をする。健康体操をした後は紙幣に見立てた利用券をもらい、その利用券で思い思いにルーレットなどの各ゲームを楽しむ。また、隣の部屋にはマージャン室もあり、チー、ポン、ロンと利用者の声が弾む。
利用者の人達は、マージャンを楽しみたいが4人集めるのが大変で中々出来なかったが、ここに来れば1人で来てもマージャンを楽しめるので有難いと笑顔で話していた。
我々の若い頃は、週末になるとよく徹夜でマージャンを楽しんだものである。酒を飲みながら、更には全員タバコを吸いながらだから部屋の中は煙が充満していた。今思えば不健康きわまりない事をしていたわけであ

る。だからかも知れないが健康志向が強くなった近年は、マージャンを楽しむ人が少なくなってきたようである。それが最近、マージャンと言うゲームが見直され始めている。ボケ防止、手先の機能維持には最適なゲームだと言うのだ。更にはマージャンの勝ち負けは実力三分運七分と言われるので初心者でも勝つ事が出来るので楽しいのだろう。私は前から、こんな施設があればいいなとずっと思っていた。また、私は酒が好きなのでお酒が飲めるバーなどがあればもっと最高である。

人生100年時代と言われる今日である。体が動くうちは好きな事をして人生を楽しみたいものである。カラオケが好きな人は好きなだけ歌が歌えるとか好きな事を存分にやれる環境がある事によって、より元気に日々を送ることが出来るのではなかろうか。
当J Aの福祉施設にもマージャンセットを置こうかな!!

代表理事組合長 佐藤 茂一

組合長
コラム

と
して

亭
(りん)

理想の高齢者福祉施設



山焼きを行う班員。



「田川焼畑赤かぶ」

伝統の山焼き作業を行う

田川焼畑赤かぶ専門班は8月20日、班員17人が参加して鶴岡市田川地区関根の杉伐採地で恒例の山焼き作業を約90分行った。

杉伐採地所有者の長谷川幸吉さんは「ここは1588年の十五里ヶ原合戦の関根城跡。樹齢120年の杉を伐採した」と話した。

山焼きは、同地区特産の赤カブ「田川焼畑赤かぶ」生産にかかせない伝統的自然農法。土壌改良や防除効果がある焼畑農法にこだわり、毎年8月の炎天下に行われる。

特産「田川焼畑赤かぶ」は10月上旬に収穫を迎え、パリッとした食感で辛味があるのが特徴だ。主に地元の漬物業者へ出荷され、出荷数量は約7トンを見込む。

農事組合法人「大泉フェローズ」

収穫体験で「だだちゃ豆」の魅力伝える

農事組合法人「大泉フェローズ」は8月5日、同市布目の収穫体験圃場(ほじょう)で特産エダマメ「だだちゃ豆」の収穫体験イベントを開いた。

35人が参加し、同法人のベテラン農家からアドバイスを受け「甘露」10株を収穫し、さやもぎを体験した。

今年は7月に断続的な降雨があったが、梅雨明けによる気温上昇の影響もあり肥大が進み、品質は上々。

小池貢代表理事は「収穫体験を通して、多くの方に特産のだだちゃ豆を知ってもらうチャンス。実入りもよくおいしいだだちゃ豆ができたのでぜひみなさんから味わっていただきたい」と話した。



親子で楽しく収穫。

8月8日「だだちゃ豆の日」

観光客に振る舞ってPR

鶴岡地域だだちゃ豆生産者組織連絡協議会は、「だだちゃ豆の日」の8月8日、加茂水族館で旬を迎えた特産の「だだちゃ豆」の試食を来館者約300人に振る舞い、おいしさをPRした。

「だだちゃ豆の日」は、鶴岡市鶴岡地域の農家らで組織する鶴岡地域だだちゃ豆生産者組織連絡協議会が2011年に制定。

生産者と市役所、同JA職員が、「8月8日はだだちゃ豆の日」「鶴岡特産の『だだちゃ豆』をどうぞ」と声を掛け、ゆでた「だだちゃ豆」が入ったカップを来館者に手渡した。



おいしくいただきました♪

ミニトマト現地講習会

夏向きの品種を紹介

ミニトマト専門部は7月27日、今年度より本格導入されたミニトマト「キャロルムーン」の現地栽培講習会を市内の林崎と千安京田で開き、生産者やＪＡ役職員ら20人が参加した。

株式会社サカタのタネの赤根勘人さんを講師に迎え、キャロルムーンが栽培されている圃場（ほじょう）で説明を受けた。

赤根さんは「キャロルムーンは夏向きの品種で、草勢が落ちづらく、蒸散力の強い品種で、成長点が強ければ収量アップにつながる。夜温に注意しながら、水管理を気をつけてほしい」と話した。

参加者はメモを取りながら熱心に話を聞き、圃場を実際に見てもらいアドバイスを受けていた。



参加者に説明する赤根さん(右上)。

第2回あぐりスクール

鶴岡の夏の味覚を満喫

8月6日、農村センターで第2回「あぐりスクール」を開き市内の小学校に通う、小学3～6年生の児童と保護者9組19人が参加した。

旬の夏野菜を使い、野菜の実験と野菜スタンプでオリジナルバッグ作り、調理実習を行った。

参加した児童は「野菜スタンプを押してみたら、野菜のどこがどんな形になっているのかわかった。世界で一つの自分のバッグが作れてとても楽しかった」と笑顔を見せた。

今年度最後となる第3回は、10月下旬に開催を予定している。



メロンの器に盛りつけた特製フルーツポンチ作り。

第2回きらめきカレッジ

庄内野菜美肌レシピ講座を学ぶ

ＪＡ鶴岡は7月26日、鶴岡市農村センターで第2回「きらめきカレッジ」を開き、受講生15人が参加した。

酒田市在住で野菜ソムリエプロの鑑谷(あぶみ)貴子さんが「身体の中からキレイに！～庄内野菜美肌レシピ講座～」をテーマに指導。きらめきカレッジの本格的な調理実習は4年ぶりに開いた。

今が旬の栄養たっぷりなだだちゃ豆を使って、「枝豆とトウモロコシのチーズサモサ風」と「冷やし茶碗蒸しの枝豆あんかけ」を試作。他に「鶏モモ肉のコムガー」「ナスのピリ辛炒め」など計7品を作った。

参加者は「旬の野菜を使ったレシピが知れて良かった」「塩麴の使い方が分かったので、自宅でも取り入れてみたい」と話した。



調理のポイントを説明する鑑谷先生㊟。



イベントを行う中央支所。

日頃の感謝を込めて

夏のご来店感謝デーを開催

J A 鶴岡の各金融店舗で8月15日～17日、日頃の感謝を込め夏のご来店感謝デーを開いた。

イベントでは、お客さまに冷え冷えのジュースをプレゼント。さらに中央支所では、定期積金や各種取引、相談をした方には『たち吉小鉢』や選べる日用品がプレゼントされた。西郷支所では、輪投げイベントが催された。

中央支所の今野信用係長は「中央支所として来店感謝イベントを行うのは初めて。日頃よりご利用いただいているお客さまへは只々感謝しかない。ネットバンクやJ Aカードなど、J Aには魅力的な商品がたくさんあることをP Rできればと思い企画した。更なるJ Aファン拡大につなげていきたい」と話した。



猛暑の中、各支所で熱戦

グラウンドゴルフ大会

9月14日に開催されるJA鶴岡年金友の会グラウンドゴルフ大会に向け各支所で腕を競った。

西郷支所は8月20日、農林活性化センターのグラウンドで第11回JA鶴岡西郷支所杯グラウンドゴルフ大会を開いた。地域住民の皆さんとの交流と親睦を目的として開催し、約50人が参加した。

成績は次の通り。

優 勝	齋藤	孝さん (辻興屋)
第2位	高橋	文雄さん (下川上)
第3位	今野	繁弥さん (下川下)
第4位	阿部	正さん (下川下)
第5位	佐藤	昭司さん (湯野浜)



上位成績者

(右から齋藤さん、高橋さん、今野さん、阿部さん、佐藤さん)

南支所は8月22日、櫛引総合運動公園でふれあいグラウンドゴルフ大会を開き、32人が参加した。

参加者は互いに励まし合いながらゲームに熱中した。

成績は次の通り。

優 勝	上野	貞雄さん (外内島)
第2位	兼子	祺視さん (高 坂)
第3位	原田	政吉さん (高 坂)
第4位	菅原	幸雄さん (伊勢横内)
第5位	阿部	弘子さん (伊勢横内)



上位成績者

(左から阿部さん、原田さん、上野さん、兼子さん、菅原さん)

産地直送!!
『提携産直フェア』



シャインマスカット まつり

9月23日(土) 24日(日)

出張販売

山形市・JAやまがた
ファーマーズマーケット「おいしさ直売所」

「シャインマスカット」

県内有数のシャインマスカット産地
上山市&山形市本沢地区産

もちろん
鶴岡産も
たくさん入荷!

新米送料半額 キャンペーン

【キャンペーン内容】

- 店内の「新米」を10kg以上お買い求めの上、発送する場合の送料が対象です。
- 対象のお米は「精米」「玄米」「店頭精米」の各銘柄です。
- 「お米専用」の発送箱を別途ご購入いただきます(10kg用100円〜)。
- 「クロネコヤマト」での発送となります(25kgまで)。
- 30kg玄米など25kgを超える荷物の発送は当店ではお受けできません。

※お米以外の商品を入れた場合はキャンペーン対象外となります。
※持ち込みのお米は対象外です。
※新米以外のお米は対象外です。

全国一律料金

新米販売開始から 11.30(木)まで

10kg 送料 通常料金 1,050円

525円 (税込)

20kg 送料 通常料金 1,450円

725円 (税込)





Mon 7.31 第1回「生き活き塾」

鶴岡市農村センターで「生き活き塾」を開き、女性部員とJA管内の女性19人が参加しました。「楽しく動いて身体も心もリフレッシュ!」と題し、



ただでスポーツクラブ事務局長の荻原恵美さんを講師に招き、下半身の筋力維持・向上を目的とした運動や、ボールを使った筋トレで全身をほぐした後、音楽に合わせて楽しく体を動かし、たくさん笑って健康的な汗を流しました。

女性部では、女性部員外にも女性部の活動を知ってもらうことと、部員同士の交流を目的に、女性が気軽に楽しく参加できる仲間づくりの場として、2021年度より「生き活き塾」を開講。今年度は、11月に料理講座、年明け2月にみそ造り講座を開催予定ですので、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお申し込みください!

Thu 7.20 虹の部会全体研修会

虹の部会世代の部員15名が参加し、秋田県内を巡りました。秋田ふるさと村で七宝焼とお箸づくりのコースに分かれ、ものづくりを体験したあと、2022年にデビュー50周年を迎え、さらにジャンルの枠を超越して活躍の場を広げ続けている天童よしみさんの歌とトークを聴き、とても楽しい時間を過ごしました♪



Sun 7.9 南支部 一日研修旅行



青年部だより



盟友が
行く!!



8/9 大泉支部

保育園にだだちゃ豆プレゼント

部

員が丹精込めて生産しただだちゃ豆を食べて夏を元気に過ごしてもらい、地域農業に対する関心を高めてもらおうと、大泉保育園に袋詰めした「早生白山」5キロをプレゼントしました。



「だだちゃ豆」のかぶり物をかぶった
松浦支部長㊟



園児に「だだちゃ豆」を
プレゼントしました!

8/24 上郷支部

園児と力をあわせて枝豆収穫

子

どもたちに作物を育てる楽しさを知ってもらいたいと、5月に上郷保育園の園児らと一緒に植えた枝豆が収穫時期をむかえ、園児25人と収穫体験を行いました。園児らは、自分の背丈ほどの高さに成長した株を、園児同士や大人と力をあわせながら、一生懸命土から引き抜いていました。



みんなで力をあわせて
引き抜きました!



たくさん収穫できたよ!



【JA鶴岡カップ争奪中学校選抜野球大会】 東部・八幡・遊佐中合同チームが優勝!

JA鶴岡、鶴岡地区野球連盟は8月19日・22日の2日間、「第31回JA鶴岡カップ争奪中学校選抜野球大会」を鶴岡ドリームスタジアム・鶴岡市立第三中学校グラウンドで開催しました。市内の中学校を中心に鶴岡・三川地区から5チーム、酒田・飽海地区から3チームの合計8チームが参加し、トーナメント方式による熱戦が繰り広げられました。



炎天下のもと熱戦を繰り広げた。

決勝では酒田市立東部中学校・酒田市立鳥海八幡中学校・遊佐町立遊佐中学校合同チーム(以下、東部・八幡・遊佐中合同チーム)

と鶴岡市立温海中学校の対戦となりました。スタンドの応援の声も高まる中で両者譲らぬ展開となりましたが、14-5で東部・八幡・遊佐中合同チームが熱戦を制しました。

閉会式では伊藤淳代表理事専務が選手の健闘をたたえ、優勝校の東部・八幡・遊佐中合同チームへJA鶴岡カップ、準優勝校の温海中学校へ盾を授与しました。後日、副賞として両校へ新米の鶴岡産「つや姫」が贈呈されます。また、参加賞として選手全員にJA鶴岡殿様のだだちゃ豆アイスクリームと鶴姫レッドアイスクリームがプレゼントされました。



優勝校:東部・鳥海八幡・遊佐中



準優勝校:温海中

※ポストに投函されるか、下記の無料ファックスダイヤルまで送信下さい
〈無料ファックスダイヤル〉 0800-800-5090

生産資材店舗の冬期営業時間について

令和5年10月1日～令和6年3月31日

・JAグリーン資材館 ・JAグリーン西郷店	8:30～17:30 【日曜定休日】
--------------------------	-----------------------

3月より定休日なしで営業いたします。

・生産資材配送センター

11月より2月末日まで土・日・祝日を休業させていただきます。

生産資材課 棚卸に伴う営業時間の変更について

★9月29日(金)に全店舗一斉に棚卸を実施するため午後休業となります。

- ・生産資材配送センター
- ・JAグリーン資材館
- ・南支所生産資材
- ・JAグリーン西郷店

午後休業

配送(予約・当用)は、一日休業させていただきます。

「期限切れ農薬」及び「農薬空容器」の回収について

「期限切れ農薬」
「農薬空容器」

の回収予定日

11月8日(水)

来月号の本誌に処理依頼書を折込しますので、回収実施日に一緒に持参してください。

なお、処理料金は口座振替させていただきます。

【お問い合わせ先】生産資材配送センター

☎0800-800-6006

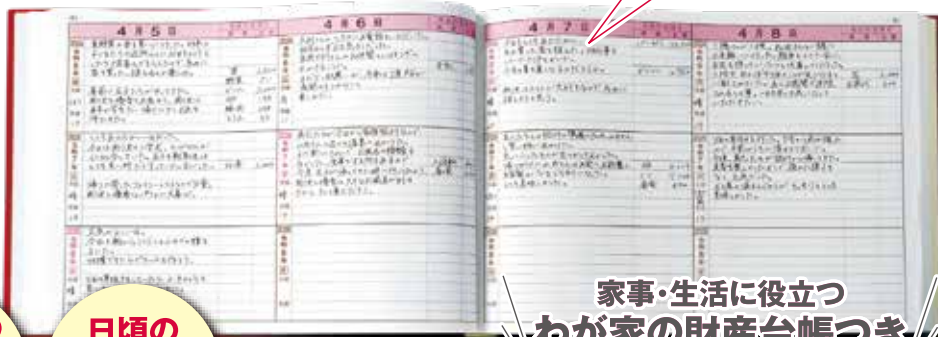
もんとあ～る10月定休日

10月11日(水)

毎日書ける、楽しく書ける、記録と記憶に残る一冊!

3年連続日記

令和6・7・8(2024・2025・2026)年版

3年間の記録が
一目でわかる!!農作業の
出荷・作付を
記録するご家族の
健康・成長を
記録する日頃の
収支などを
記録する家事・生活に役立つ
わが家の財産台帳つき

3年連続日記

B5判、上製本、376頁
見開きで4日間3年分を記録年月日・曜日入り
収支記録欄付き

10月1日発売

定価 **4,400円** (税込)

お問い合わせは生活課へ TEL 23-5045

発行元 佐々木印刷株式会社 出版部

灯
あかり
台

「はねつるべ」を知っていますか?

二千年以上の昔に中国で作られた井戸から水を楽に汲み上げられる機械です。

その頃おじいさんが汗を流しながら井戸から水を汲みあげているとき、そばにいた人が「はねつるべ」があると老人に教えました。

老人は答えました。

「はねつるべ」は知っています。楽をしてしまうと、働きたくなくなるから使わないと言って汗を流しながら井戸から水を汲み上げました。

楽は苦につながり、苦は楽につながるから、自分のやりたい様に生きるの話です。

自分のやりたい事、やりたくない事も一所懸命にやり、生きて生ければと思います。

広報委員 佐藤吉一

(大泉)

やまがた農業支援センターからお知らせです

農地の貸し借りの制度の 農地中間管理事業 をご活用ください



出し手農家のメリット

- ＊公的機関が農地を預かるので安心です
- ＊契約期間終了後には確実に農地が戻ります
- ＊賃料は確実に機構から振込まれます

受け手農家のメリット

- ＊複数の出し手農家の農地を借りても契約は機構とのみ行うので手間が省けます
- ＊口座振替で賃料の支払いが便利です

手数料について ◎令和7年から農地中間管理事業の利用には『手数料』のご負担をお願いします

◎農地中間管理事業の手数料について

農地中間管理事業の運営には、やまがた農業支援センターの自主財源を一部充当している経費があり、この負担が年々増加しています。

このため、将来に向けて持続的、安定的にこの事業をご利用いただけるよう、利用者の皆様に一部ご負担をお願いすることといたしました。なにとぞ皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

◎手数料の概要

- 対象は令和6年10月以降に公告になる満期再契約及び、更新・新規契約から。(直ちにすべての契約が対象になる訳ではありません)
- 納付いただくのは令和7年の賃料の支払い時点から。
- 以降毎年、出し手受け手それぞれから納付。
- 手数料の額は毎年の賃料に0.75%を掛けた額。
(例: 10aあたり賃料1万円の場合の手数料は75円)

★詳しくは やまがた農業支援センター(023-631-0697)又は、センターのホームページをご覧ください。

**JAカード
限定!**

2023年9月・10月は

JA直売所のご利用が

15%おトク!

JA直売所 (JAカード5%割引実施店舗) で、対象期間中にJAカードをご利用いただくと、ご利用金額合計の10%相当分※をポイント還元!いつもの5%割引と合わせて、15%相当おトクにご利用いただけます!

※還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。

**いつもおトクな
JAカード特典!**

JA直売所のご利用は
請求時

5%割引!

※一部対象外の店舗がございます。

期間限定キャンペーン

JA直売所のご利用金額の

10%相当をポイント還元!

対象期間 2023年9月1日(金)～10月31日(火)

還元時期 2024年1月

対象期間のJA直売所でのご利用金額合計の10%相当分から還元ポイント(4円で1ポイント)を計算します(小数点以下は切り捨て)。
還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。

※ポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。※還元金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算で交換)を記載しています。

※本紙記載の情報は2023年4月時点の内容です。特典については予告なく終了や内容の変更を行う場合がございます。

※JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは本特典の対象外です。

※JAカードでのお支払いが対象です。
電子マネーやコード決済等でのお支払いは、JAカードを登録されている場合でも本特典は適用されません。

詳しくはこちら
<https://www.cr.mufg.jp/jafarmmarket2023/>

